

矢田教育共闘会議との協議等議事録(要旨)

教育委員会事務局

- 1 日 時 令和4年2月24日(木曜日) 午後3時～午後4時30分
- 2 場 所 大阪市役所 地下1階 第1共通会議室
- 3 団 体 名 矢田教育共闘会議
- 4 協議等の趣旨 教育全般及び、人権教育の推進についての協議
- 5 出 席 者  
(団体側) 議長 他4名  
(本 市) 人権・国際理解教育担当首席指導主事 他5名
- 6 議 事

(1) 矢田地域に対する人員配置について <項目番号: 1. (1) (2) 2. (2) >

**【団体要望概要】**

- ・令和2年度に産休代替講師が年度末まで配置されなかった事例があった。矢田地域の学校は教員数が少なく、欠員が生じた際の負担が大きい点を考慮し、優先的に代替講師を配置するなど改善を図られたい。
- ・30人学級に向けた大阪市の検討状況を示されたい。
- ・矢田地域の実情を踏まえ、更なる加配が必要と考える。それについてはどうか。

**【本市説明概要】**

- ・年度末までに把握した産育休取得予定者に対し、代替講師の4月からの事前配置を行うなどにより、年度の前半には欠員が生じていないが、年度の後半には講師不足の状況から欠員が生じ、学校にご迷惑をおかけしている。代替講師の配置については、引き続き、各学校の実情を踏まえた配置に努めていく。
- ・国においては、35人学級編成を実施することができるよう、段階的な定数改善が図られていることから、国の方針を踏まえ、35人学級編成を確実に進めていく。
- ・加配定数が基礎定数化により削減される中で、教育委員会としては、児童生徒支援加配、指導方法工夫改善など各種の加配を申請し、これらを活用してさまざまな工夫を講じながら、各校に配置している。今後とも引き続き、各学校の子どもの実態や課題等に対応ができるよう、粘り強く要望していく。

(2) 子どもの貧困について <項目番号: 2. (1) >

**【団体要望概要】**

- ・大阪市では不登校が大きな課題と考える。また、最近、ヤングケアラーも課題として聞いている。回答に教育委員会として、一人ひとりに寄り添った心のケアや学習支援、学習環境の充実など、きめ細やかな支援を進めるとあるが、具体的にどのような支援か教えて欲しい。

**【本市説明概要】**

- ・大阪市の課題である不登校生やコロナ禍での不安による欠席生徒については、一人1台のICT端末を活用したオンライン学習等により学びを保障することの支援を行っている。  
また、大阪府や大阪市で課題になっているヤングケアラーについては、こども青少年局と局をまたいで連携し、アンケートを行った。今後、集計した結果によりどのような対策ができるか等について検討する予定である。

(3) 学校選択制などの成果と課題について <項目番号：3.(1)(2)>

**【団体要望概要】**

- ・学校選択制によって生徒が減少し、学級数が減少している。学級数が減少することで先生も減る。先生が減ると先生の業務負担につながるという負のスパイラルに陥っている。
- ・矢田地域における生徒数減少は適正配置の対象になるおそれがある。矢田地域での適正配置の進捗状況について教えてほしい。統廃合の計画はあるのか。
- ・小中一貫校は学校選択制で他区から子どもが来ることもあるが、逆に出ていく子が多いことは課題である。
- ・学校選択制で地域の子が他の校区の学校へ出ていくと、地域で人権感覚を育むことも難しい。
- ・アンケートの検証を行うにあたっては、浮かび上がった課題に対してどのように対応していくかを示してほしい。
- ・学校選択制は学校間の格差を作る制度になっているのではないか。

**【本市説明概要】**

- ・適正配置の進捗状況については把握していない。
- ・学校選択制は子どもや保護者が意見を述べ、学校を選択できること、また、開かれた学校づくりを推進することを目的とした制度である。学校間の格差が出ることを制度としてよしとしているわけではなく、そうした格差が生じるのであれば課題として認識し、対応していく。

(4) 矢田地域の学校施設・設備の拡充について <項目番号：5.(1)(2)>

**【団体要望概要】**

- ・これまでの学校施設・設備の拡充についての進捗と来年度以降の設備改築等、矢田7校で何か決まっていることがあれば教えてもらいたい。

**【本市説明概要】**

- ・令和3年度の矢田7校分の実績として、改修工事6件、空調工事6件の工事を実施している。今後、引き続き、各学校と協議の上、適切に対応していく。
- ・空調機が未設置の特別教室に関しては、現在老朽化しており、補修部品が枯渇している管理諸室等のエアコン更新を優先的に行い、中学校体育館へのエアコン設置工事も同時に進めている状況である。
- ・現時点で特別教室のエアコン設置について、明確な計画は立てにくい状況となっているが、今後の更新作業の進捗状況も踏まえ、更新作業が一旦収束する令和4年度以降、検討していきたい。